

公共下水道市助枝線築造（R 8－1）工事
単独

数 量 計 算 書

(1) 内径200mm管推進工 (塩ビ管)

鋸切り重量(塩ビ管φ200)

φ1.80mケーシング

$$0.555 \text{ t/m} \div (1.80 \times \pi) \times (0.316^2 \times \pi \div 4)$$

= 0.008 t/箇所

φ1.80mケーシング* 鋼管φ300

$$0.555 \text{ t/m} \div (1.80 \times \pi) \times (0.4185^2 \times \pi \div 4)$$

= 0.014 t/箇所

φ2.00mケーシング* 鋼管φ300

$$0.615 \text{ t/m} \div (2.00 \times \pi) \times (0.4185^2 \times \pi \div 4)$$

= 0.013 t/箇所

掘削土量

V=掘削深×掘削土量(m³/m)

ケーシング 撤去長

L=撤去高さ-天端高さ

ケーシング 切断長

L=呼び径×π+ケーシング 撤去長×4

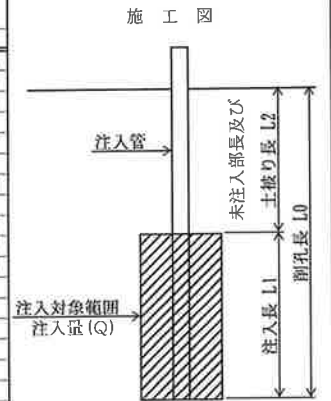
ケーシング 撤去重量

W=撤去長×ケーシング 重量(kg/m)

	φ1.50	φ1.80	φ2.00	φ2.00
ケーシング 厚み	12	12	12	16
ケーシング 重量	466kg/m	555kg/m	615kg/m	818kg/m
ケーシング 溶接	4.7 m	5.7 m	6.3 m	6.3
掘削土量	1.82m³/m	2.61m³/m	3.22m³/m	3.24m³/m

薬液注入工数量計算書（二重管複相式）

施工箇所	土質	対象注入土量				注入本数 n 本	土質条件		溶液型		懸濁型		注入比率		1本当り注入量 Qs		
		削孔長	注入高 (L1)	注入面積 (A)	対象土量 (V) L1×A		N値	間隙率 (ρ)	填充率 (α)	注入率 (λ)	填充率 (α)	注入率 (λ)	瞬結材 (一次) ①	緩結材 (二次) ②	瞬結材 (V/n)×λ×①	緩結材 (V/n)×λ×②	合計 Σ (V/n×λ)
		m	m	m ²	m ³			%	%	%	%	ρ×α %	%	%	kl	kl	kl
No. 2M部	粘性土	1.790	0.441	1.000	0.441	1	1	70			40	28.0	100.0		0.123		0.123
	砂質土	2.318	1.318	1.000	1.318		2	45	90	40.5			33.4	66.6	0.178	0.356	0.534
	砂質土計		1.000	1.000	1.000		13	45	90	40.5			25.0	75.0	0.101	0.304	0.405
No. 4坑口 (上流)	粘性土	1.660	0.427	4.887	2.087	5	1	70			40	28.0	100.0		0.117		0.117
	砂質土	2.392	1.392	4.887	6.803		2	45	90	40.5			33.4	66.6	0.184	0.367	0.551
	砂質土計		1.000	4.887	4.887		13	45	90	40.5			25.0	75.0	0.099	0.297	0.396
No. 4坑口 (重複部)	粘性土	1.660	0.427	0.499	0.213	1	1	70			40	28.0	100.0		0.060		0.060
	砂質土	2.581	1.581	0.499	0.789		2	45	90	40.5			33.4	66.6	0.107	0.213	0.320
	砂質土計		1.000	0.499	0.499		13	45	90	40.5			25.0	75.0	0.051	0.152	0.202
	粘性土																
	砂質土																
	砂質土計																
	粘性土																
	砂質土																
	砂質土計																
	粘性土																
	砂質土																
	砂質土計																
	粘性土																
	砂質土																
	砂質土計																
	粘性土																
	砂質土																
	砂質土計																
	粘性土																
	砂質土																
	砂質土計																
	粘性土																
	砂質土																
	砂質土計																
	粘性土																
	砂質土																
	砂質土計																



注入材料使用量

二重管ストレーナ工法に必要な注入材料は、次式による。

$$Q_s = (V \times \lambda \times 1000) / n$$

Qs：二重管ストレーナ工法の1本当り注入量 (L)

V：対象注入土量 (m³)

λ：注入率

n：注入本数

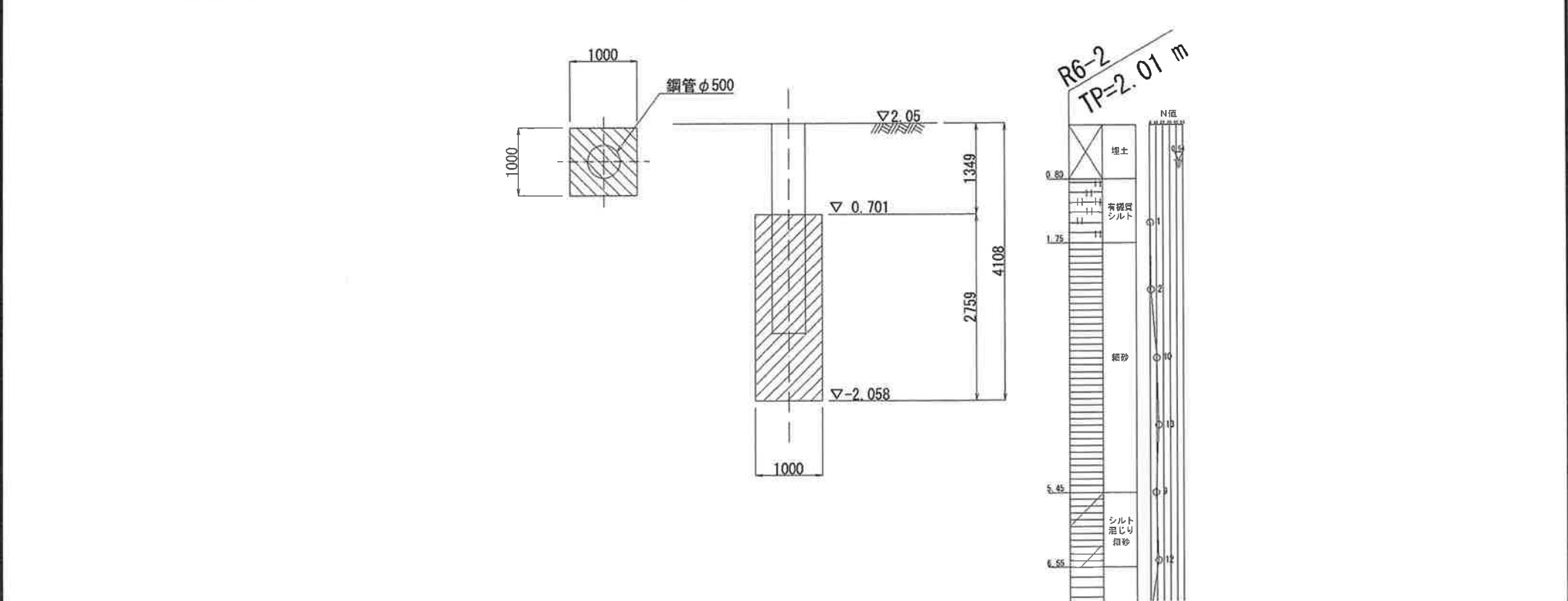
複相式二重管ストレーナ工法注入率

土質	N 値		間隙率 ρ (%)	注入填充率 α (%)	注入率 λ (%)
粘性土	ゆるい～中位	0～4	70	40	28.0
	中位～締った	4～8	60	40	24.0
砂質土	ゆるい～中位	0～30	45	90	40.5
	中位～締った	30以上	35	90	31.5
礫質土	ゆるい～中位	0～50	40	90	36.0
	中位～締った	50以上	35	90	31.5

複相式二重管ストレーナ工法注入比率

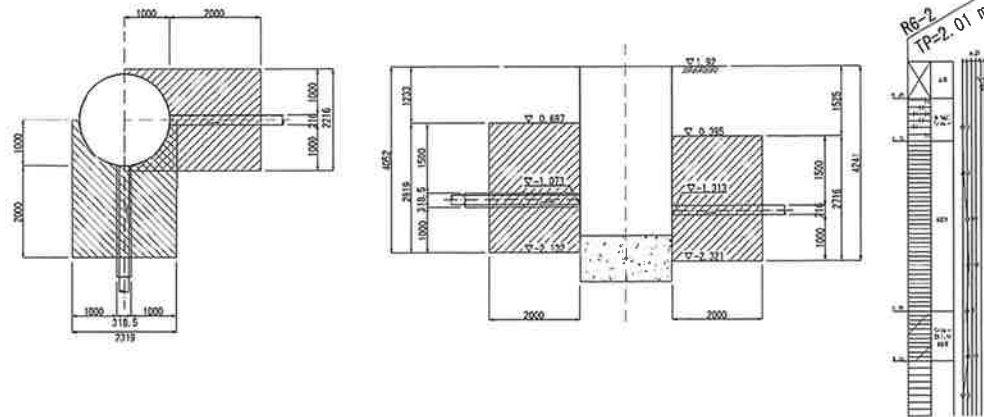
土質	瞬結材：緩結材	適用
粘性土	1:0 1:1 (砂混り)	目的 (止水・地盤強化) により選定する。
砂質土	1:2	ゆるい N値 0～10
	1:3	中 位 N値 10～30
	1:4	締った N値 30～
礫質土	1:0.5	細粒分が少ない場合
	1:1～2	細粒分が多い場合又は止水を目的とする場合

上流管底高	下流管底高	-1.058m
上流土被り	下流土被り	1.349m
A = 1.000 × 1.000 =		1.000m ²

[illegible]

上流土被り 1.233m 下流土被り

$$A(\text{重複部}) = 1.108 \times 1.1595 - (2.000^2 \times \pi / 4 \times 90 / 360) = 0.499 \text{m}^2$$



注入箇所	面積 (m ²)	削孔長 (m)		注入長 (m)				土被り (m)	注入対象土量 (粘性土)			注入対象土量 (砂質土)			施工本数 (本)
		粘性土	砂質土	粘性土	粘性土 (砂混り)	砂質土 (ゆるい)	砂質土 (中位)		ゆるい	中位	砂混り	ゆるい	中位	締った	
坑口 (上流)	4.887m ²	1.660	2.392	0.427	0.000	1.392	1.000	1.233m	2.087			6.803	4.887		5
坑口 (重複部)	0.499m ²	1.660	2.581	0.427	0.000	1.581	1.000	1.233m	0.213			0.789	0.499		1

(2) 内径200mm管布設工 (塩ビ管)

塩ビ管布設工 (φ200mm) 数量集計表 1/2

項 目	形状・寸法		数 量
路 線 延 長			207.30 m
管 渠 延 長			200.91 m
管 布 設 工	硬質塩化ビニル管 φ200mm	201.391-0.24×2 (小型MH本管用自在継手)	200.91 m
砂 基 礎 工	改良土 BH0.2m³		76.78 m³
〃	再生砂 BH0.2m³		m³
砕 石 基 礎 工	再生 BH0.2m³ t=10cm		202.55 m²
土 工			
布 掘 工	BH0.2m³		m³
機 械 掘 削 工	BH0.2m³		351.71 m³
機 械 埋 戻 工	BH0.2m³ 改良土		160.97 m³
〃	BH0.2m³ 再生切込砕石		58.89 m³
〃	BH0.2m³ 発生土		m³
改 良 土 運 搬	10t積 L≒-km	76.78+160.97	237.75 m³
発 生 土 運 搬	10t積 L≒-km	351.71-237.75	113.96 m³
埋 設 明 示 シ ー ト	W=15cm	202.550-0.30/2×8 (小型MH控除)	201.35 m

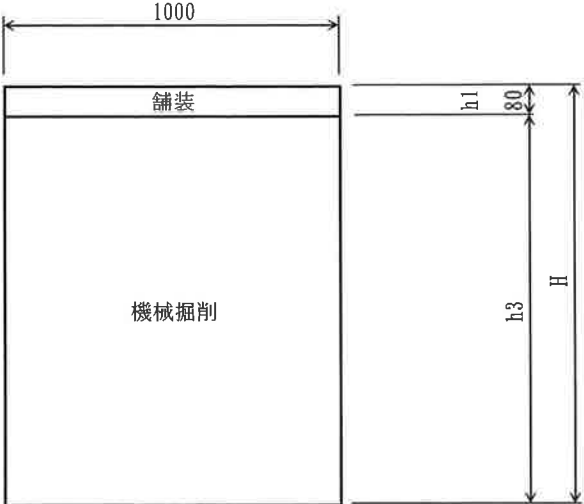
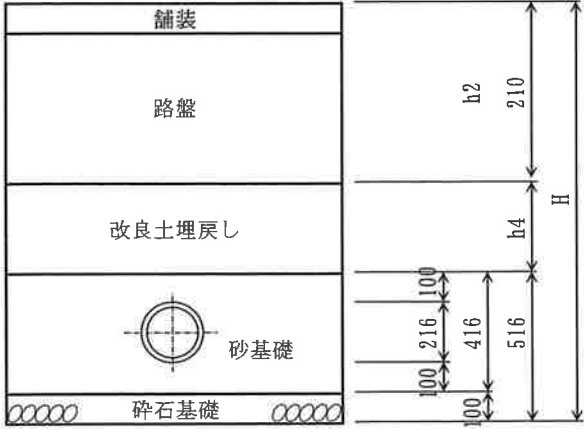
管布設工・土留工 (内径200mm・硬質塩化ビニル管)

路線番号	人孔		掘削幅 (m)	路線延長 (m)	減長 (m)			管渠延長 (m)	基礎延長 (m)	掘削延長 (m)	碎石基礎 (m ²) t=10cm B×L2	砂基礎 改良土 (m ³) L2×0.379m/m	掘削深	土留工 (m)			軽量金属支保工	
					管渠	基礎	掘削							アルミ矢板			1段梁	2段梁
	番号	種別	B	L	ℓ1	ℓ2	ℓ3	L1=L-ℓ1	L2=L-ℓ2	L3=L-ℓ3				2.00m	2.50m	3.00m		
3653	No. 1	0号																
	No. 2	小型	1.00	9.00	0.555	0.450		8.445	8.550	9.000	8.55	3.24	1.597	9.00			9.00	
3662	No. 5	0号																
	No. 7	0号	1.00	61.00	0.750	0.900		60.250	60.100	61.000	60.10	22.78	1.928		61.00		61.00	
3663	No. 6	0号																
	-	-	1.00	21.60	0.375	0.450		21.225	21.150	21.600	21.15	8.02	1.999		21.60		21.60	
"	-	-																
	-	-	1.00	2.00	0.000	0.000		2.000	2.000	2.000	2.00	0.76	2.037		2.00			2.00
"	No. 7	0号																
	No. 8	0号	1.00	2.00	0.375	0.450		1.625	1.550	2.000	1.55	0.59	2.037		2.00			2.00
3665	No. 9	小型																
	No. 10	小型	1.00	48.00	0.575	0.450		47.425	47.550	48.000	47.55	18.02	1.822		48.00		48.00	
"	No. 11	小型																
	No. 12	小型	1.00	6.30	0.665	0.450		5.635	5.850	6.300	5.85	2.22	1.822		6.30		6.30	
3644	No. 13	0号																
	No. 14	0号	1.00	22.50	0.484	0.000		22.016	22.500	22.500	22.50	8.53	1.591	22.50			22.50	
"	No. 15	0号																
	No. 16	0号	1.00	2.40	0.665	0.450		1.735	1.950	2.400	1.95	0.74	1.881		2.40		2.40	
"	No. 17	0号																
	No. 18	0号	1.00	31.00	0.575	0.450		30.425	30.550	31.000	30.55	11.58	1.843		31.00		31.00	
"	No. 19	小型																
	既No. 2	2号	1.00	1.50	0.890	0.700		0.610	0.800	1.500	0.80	0.30	1.846		1.50		1.50	
合計				207.30				201.391	202.550	207.300	202.55	76.78		31.50	175.80		203.30	4.00

土工 (内径200mm・硬質塩化ビニル管)

路線番号	人孔番号	掘削幅 (m)	掘削延長 (m)	掘削深 (m)		掘削深 (m)		機械掘削工		発生 土量 (m³)	改良土 埋戻深 (m)	碎石 埋戻高 (m)	発生土 埋戻深 (m)	埋戻し工 (m³)		
				上流	平均	取壊し厚	復旧厚	深さ (m)	土量 (m³)					改良土	発生土	再生切込砕 石
				下流												
		B	L3		H	h1	h2									
3653	No. 1 ~ No. 2	1.00	9.000	1.597 1.596	1.597	砂利	0.12	1.597	14.37	14.37	0.961			8.65		
3662	No. 5 ~ No. 7	1.00	61.000	1.596 1.928	1.762	市1 0.05	0.17	1.712	104.43	104.43	0.776	0.300		47.34		18.30
3663	No. 6 ~ -	1.00	21.600	1.766 1.999	1.883	市1 0.05	0.17	1.833	39.59	39.59	0.897	0.300		19.38		6.48
"	- ~ -	1.00	2.000	1.999 2.037	2.018	ir 0.08	0.21	1.938	3.88	3.88	1.292			2.58		
"	- ~ No. 7	1.00	2.000	1.999 2.037	2.018	市1 0.05	0.17	1.968	3.94	3.94	1.032	0.300		2.06		0.60
3665	No. 8 ~ No. 9	1.00	48.000	1.596 1.822	1.709	市1 0.05	0.17	1.659	79.63	79.63	0.723	0.300		34.70		14.40
"	No. 9 ~ No. 10	1.00	6.300	1.822 1.735	1.779	市1 0.05	0.17	1.729	10.89	10.89	0.793	0.300		5.00		1.89
3644	No. 11 ~ No. 12	1.00	22.500	1.416 1.591	1.504	市1 0.05	0.17	1.454	32.72	32.72	0.518	0.300		11.66		6.75
"	No. 12 ~ No. 13	1.00	2.400	1.766 1.811	1.789	市1 0.05	0.17	1.739	4.17	4.17	0.803	0.300		1.93		0.72
"	No. 13 ~ No. 14	1.00	31.000	1.831 1.843	1.837	市1 0.05	0.17	1.787	55.40	55.40	0.851	0.300		26.38		9.30
"	No. 14 ~ 既No. 2	1.00	1.500	1.843 1.846	1.845	市1 0.05	0.17	1.795	2.69	2.69	0.859	0.300		1.29		0.45
合計			207.30						351.71	351.71				160.97		58.89

土工調書(下水道用硬質塩化ビニル管φ200mm) インターロッキング

略 図	種 目	計 算 式	数 量
	(B=1.00m)		
	砂基礎工	$(1.00 \times 0.416 - 0.216^2 \times \pi/4) \times 1.00 = 0.379 \text{ m}^3/\text{m}$	0.379 m ³ /m

管材数量集計表 (下水道用硬質塩化ビニル管 φ200mm)										数 量	
種 目	計 算 式										
マンホール用 可とう継手 (塩ビ管)	φ200	No. 1	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 10	No. 13			
		1 +	1 +	1 +	2 +	1 +	1 +	2			
									=	9 個	
	</										

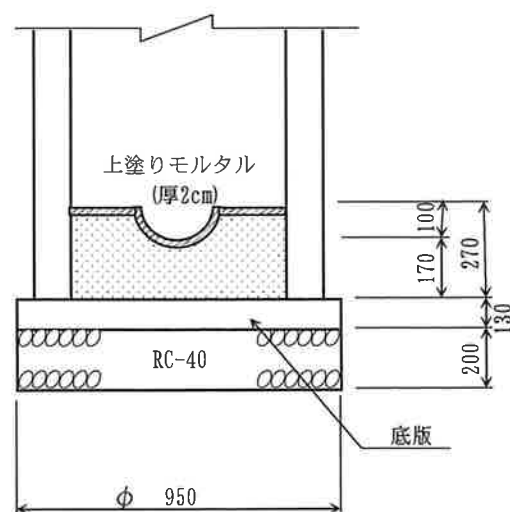
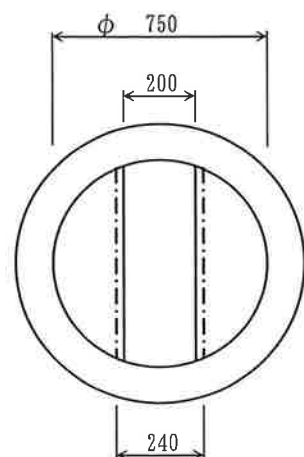
(3) 2号組立マンホール設置工

(4) 0号組立マンホール設置工

0号組立マンホール数量計算書

[illegible]

底部工 (0号組立マンホール)



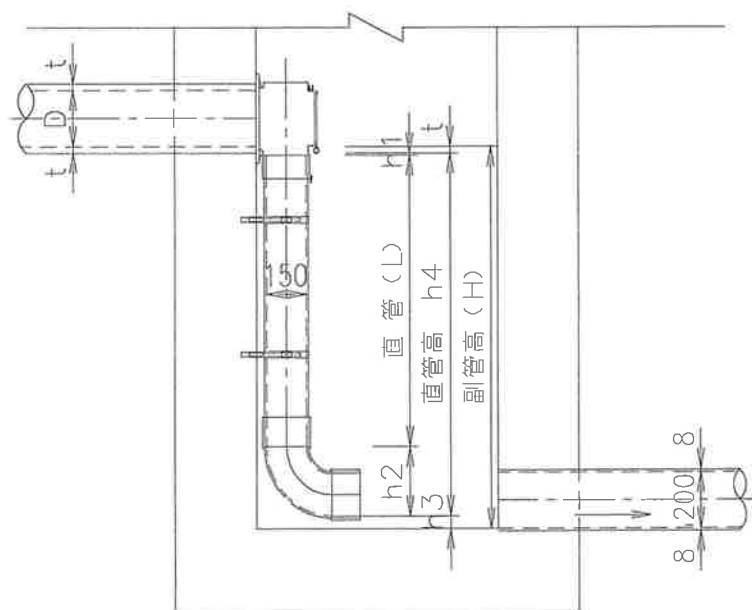
略 図	種 目	計 算 式	数 量
			5 箇所
	(材料のみ) 砕石基礎工	$0.17 \times 5 \text{ 箇所}$	$= 0.85 \text{ m}^2$
	コンクリート工	$0.09 \times 5 \text{ 箇所}$	$= 0.45 \text{ m}^3$
	モルタル上塗り工	$0.50 \times 5 \text{ 箇所}$	$= 2.50 \text{ m}^2$
	1箇所当り		
	(材料のみ) 砕石基礎工	$0.95^2 \times \pi/4 \times 0.2 \times \text{ロス率} \times 1.2$	$= 0.17 \text{ m}^3$
	コンクリート工	$0.75^2 \times \pi/4 \times 0.25 - 0.24^2 \times \pi/4 \times 0.75 \div 2$	$= 0.09 \text{ m}^3$
	モルタル上塗り工	$0.75^2 \times \pi/4 - 0.24 \times 0.75 + 0.20 \times \pi \times 0.75 \div 2$	$= 0.50 \text{ m}^2$

(5) 副 管 設 置 工

内副管設置工

人孔番号 No.	副管高 (m) H	副管寸法 (m)						副管数量						
		本管 D	管厚 t	マンホール継手 h1	曲管長 h2	落差 h3	直管高 h4	内副管用 マンホール継手 (個)	副管用 90°支管 (個)	カラー (個)	90°曲管 (個)	プレキャスト 直管 (m)	ステンレス管 (SUS304) (個)	中間スラブ 削孔 (箇所)
既No. 2	7.427	塩ビ管	0.008	0.230	0.245	0.070	7.349	1		1	1	6.874	5	L=0.6m 1
合 計	7.427							1		1	1	6.874	5	1

内副管設置工



	記号	塩ビ管
管径	D	φ200
管厚	t	8
継手長	h1	230
曲管長	h2	245
落差	h3	70
直管高	h4	$H - t - h3$

プレート直管 $L = \text{直管高} - h1 - h2$

(6) 小型マンホール設置工

内径500mm管推進工（鋼管さや管方式・一重ケーシング式）

人孔番号	小型MH 内径300mm 箇所	延長 m	管渠延長 (塩ビ管) m	推進延長 m	鋼 管 数 量		管布設 延長 m	発生土 処分 m³	中詰め 注入工 m³	コアー 抜き工 箇所	坑口工		鋼管 切断工 m	スクラップ t	鏡切り工		
					外径φ508.0 t=7.9mm	L=0.3m L=1.0m					鋼矢板				鋼製 ケーシング		
											Ⅱ型 箇所	Ⅲ型 箇所					
No. 2MH (縦推進)	別紙計上	3.10	—	3.10	1	3		0.63	0.18				φ500 1.57	0.0974t/m×1.5m 0.15			
								発生土 0.508 ² ×π/4×推進延長									
計		3.10		3.10	1	3		0.63	0.18				1.57	0.15			

(7) 汚水枳及び取付管設置工

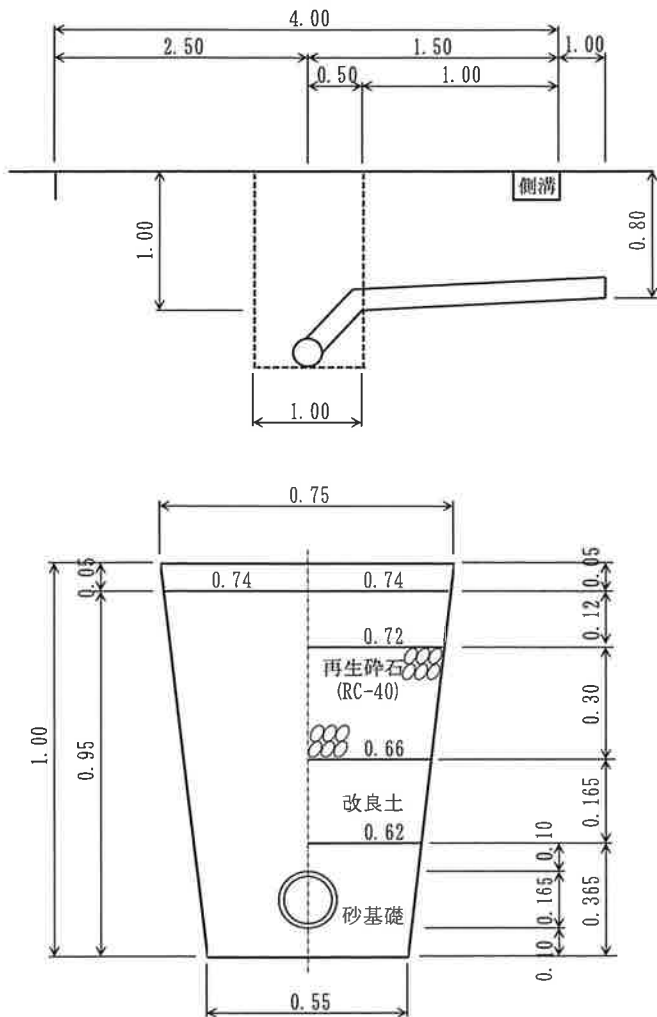
[illegible]

取付管土工調書 ① 4.00m市道1層（1箇所当り）

本管掘削幅 1.00 m

 As 5 cm
路盤 12 cm

略 図



種 目	計 算 式	数 量
占用荷重平均		
平均掘削深	$(1.00 + 0.80) / 2 + 0.10$	$= 1.00 \text{ m}$
布設延長	$1.50 + 1.00$	$= 2.50 \text{ m}$
掘削(機械)工	$(0.74 + 0.55) / 2 \times 0.95 \times 1.00 = 0.61$	$= 0.6 \text{ m}^3$
埋戻(改良土)工	$(0.66 + 0.62) / 2 \times 0.165 \times 1.00 = 0.11$	$= 0.1 \text{ m}^3$
埋戻(再生碎石)工	$(0.72 + 0.66) / 2 \times 0.30 \times 1.00 = 0.21$	$= 0.2 \text{ m}^3$
砂基礎工	$\{ (0.62 + 0.55) / 2 \times 0.365 - 0.165^2 \times \pi / 4 \} \times 1.00 = 0.19$	$= 0.2 \text{ m}^3$
発生土改良工	$0.11 + 0.19 = 0.30$	$= 0.3 \text{ m}^3$
舗装版切断工	$(1.00 - 0.50) \times 2$	$= 1.00 \text{ m}$
道路復旧面積	$(1.00 - 0.50) \times 0.75$	$= 0.38 \text{ m}^2$

取付管土工調書 ② 4.00m市道1層 (1箇所当り)

本管掘削幅 1.00 m

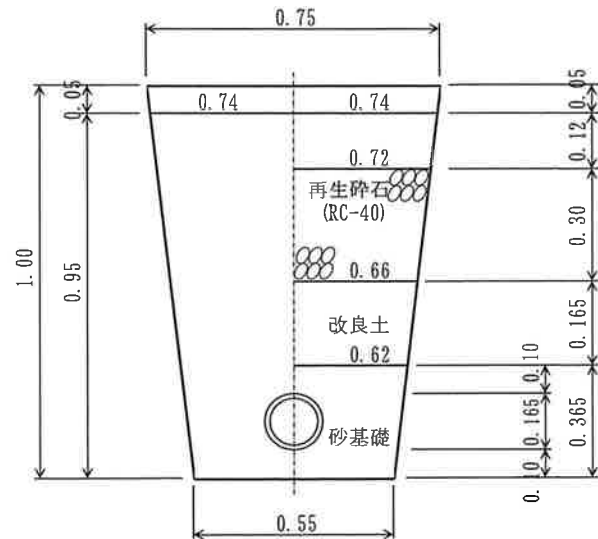
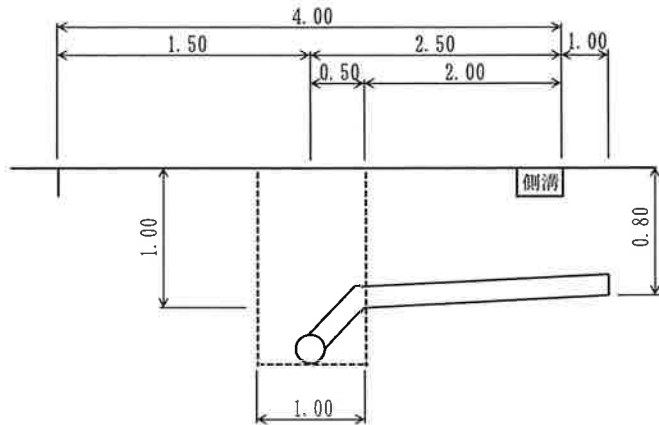
As 5 cm
路盤 12 cm

略 図

種 目

計 算 式

数 量



占用荷重平均		
平均掘削深	$(1.00 + 0.80) / 2 + 0.10$	= 1.00 m
布設延長	$2.50 + 1.00$	= 3.50 m
掘削(機械)工	$(0.74 + 0.55) / 2 \times 0.95 \times 2.00 = 1.23$	= 1.2 m ³
埋戻(改良土)工	$(0.66 + 0.62) / 2 \times 0.165 \times 2.00 = 0.21$	= 0.2 m ³
埋戻(再生碎石)工	$(0.72 + 0.66) / 2 \times 0.30 \times 2.00 = 0.41$	= 0.4 m ³
砂基礎工	$[(0.62 + 0.55) / 2 \times 0.365 - 0.165^2 \times \pi / 4] \times 2.00 = 0.38$	= 0.4 m ³
発生土改良工	$0.21 + 0.38 = 0.59$	= 0.6 m ³
舗装版切断工	$(2.00 - 0.50) \times 2$	= 3.00 m
道路復旧面積	$(2.00 - 0.50) \times 0.75$	= 1.13 m ²

取付管土工調書

④-B 2.20m歩道ir:乗入部 (1箇所当り) 本管掘削幅 - m

ir 8 cm
路盤 10 cm

クッション材

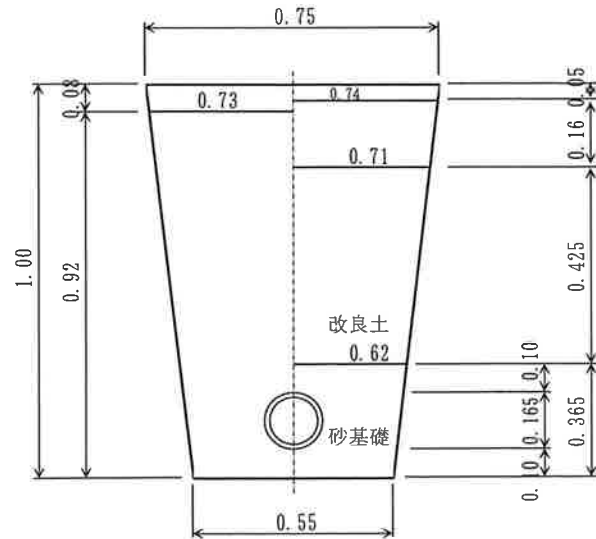
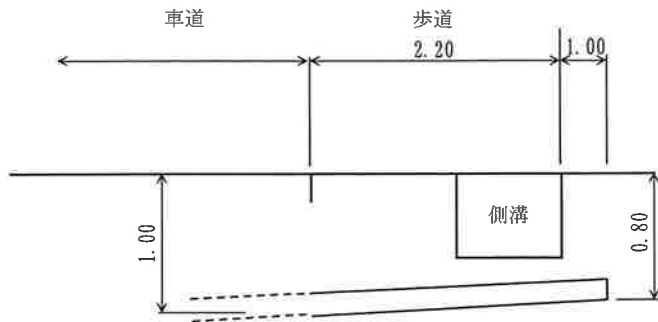
3 cm

略 図

種 目

計 算 式

数 量



占用荷重平均

平均掘削深

$$(1.00 + 0.80) / 2 + 0.10$$

$$= 1.00 \text{ m}$$

布設延長

$$2.20 + 1.00$$

$$= 3.20 \text{ m}$$

掘削(機械)工

$$(0.73 + 0.55) / 2 \times 0.92 \times 2.20 = 1.30$$

$$= 1.3 \text{ m}^3$$

埋戻(改良土)工

$$(0.71 + 0.62) / 2 \times 0.425 \times 2.20 = 0.62$$

$$= 0.6 \text{ m}^3$$

砂基礎工

$$[(0.62 + 0.55) / 2 \times 0.365 - 0.165^2 \times \pi / 4] \times 2.20$$

$$= 0.42 = 0.4 \text{ m}^3$$

発生土改良工

$$0.62 + 0.42 = 1.04$$

$$= 1.0 \text{ m}^3$$

道路復旧面積

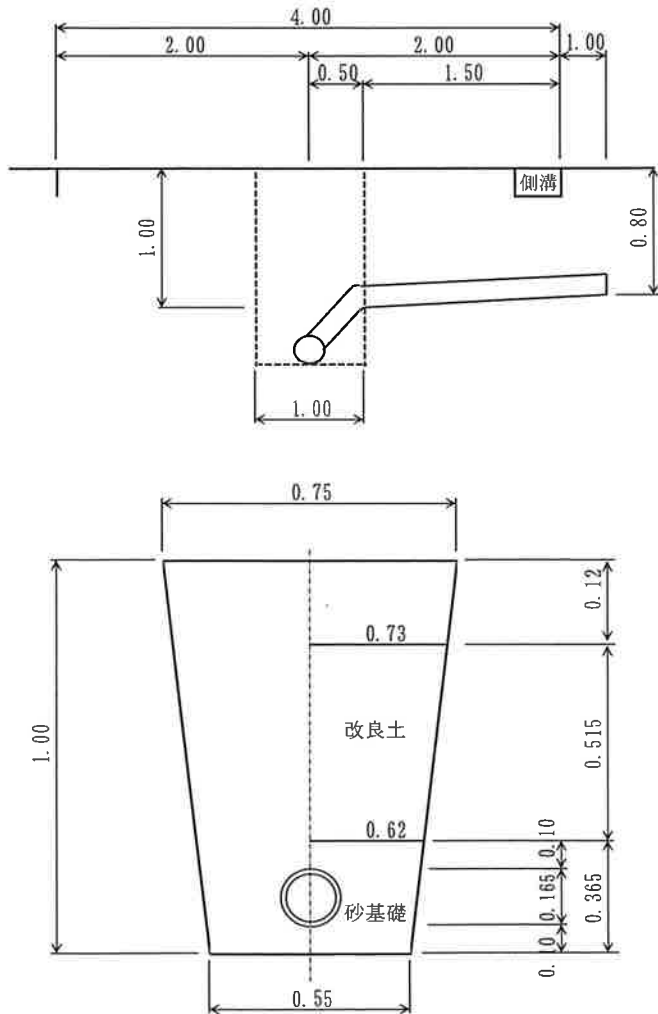
$$(2.20 - 0.50) \times 0.75$$

$$= 1.28 \text{ m}^2$$

取付管土工調書 ④ 4.00m砂利 (1箇所当り)

本管掘削幅 1.00 m 路盤 12 cm

略 図



種 目

計 算 式

数 量

占用荷重平均

平均掘削深

$$(1.00 + 0.80) / 2 + 0.10$$

=

1.00 m

布設延長

$$2.00 + 1.00$$

=

3.00 m

掘削(機械)工

$$(0.75 + 0.55) / 2 \times 1.00 \times 1.50 = 0.98$$

=

1.0 m³

埋戻(改良土)工

$$(0.73 + 0.62) / 2 \times 0.515 \times 1.50 = 0.52$$

=

0.5 m³

砂基礎工

$$\{ (0.62 + 0.55) / 2 \times 0.365 - 0.165^2 \times \pi / 4 \} \times 1.50$$

=

0.29

=

0.3 m³

発生土改良工

$$0.52 + 0.29 = 0.81$$

=

0.8 m³

道路復旧面積

$$(1.50 - 0.50) \times 0.75$$

=

0.75 m²

(8) 付 帶 工

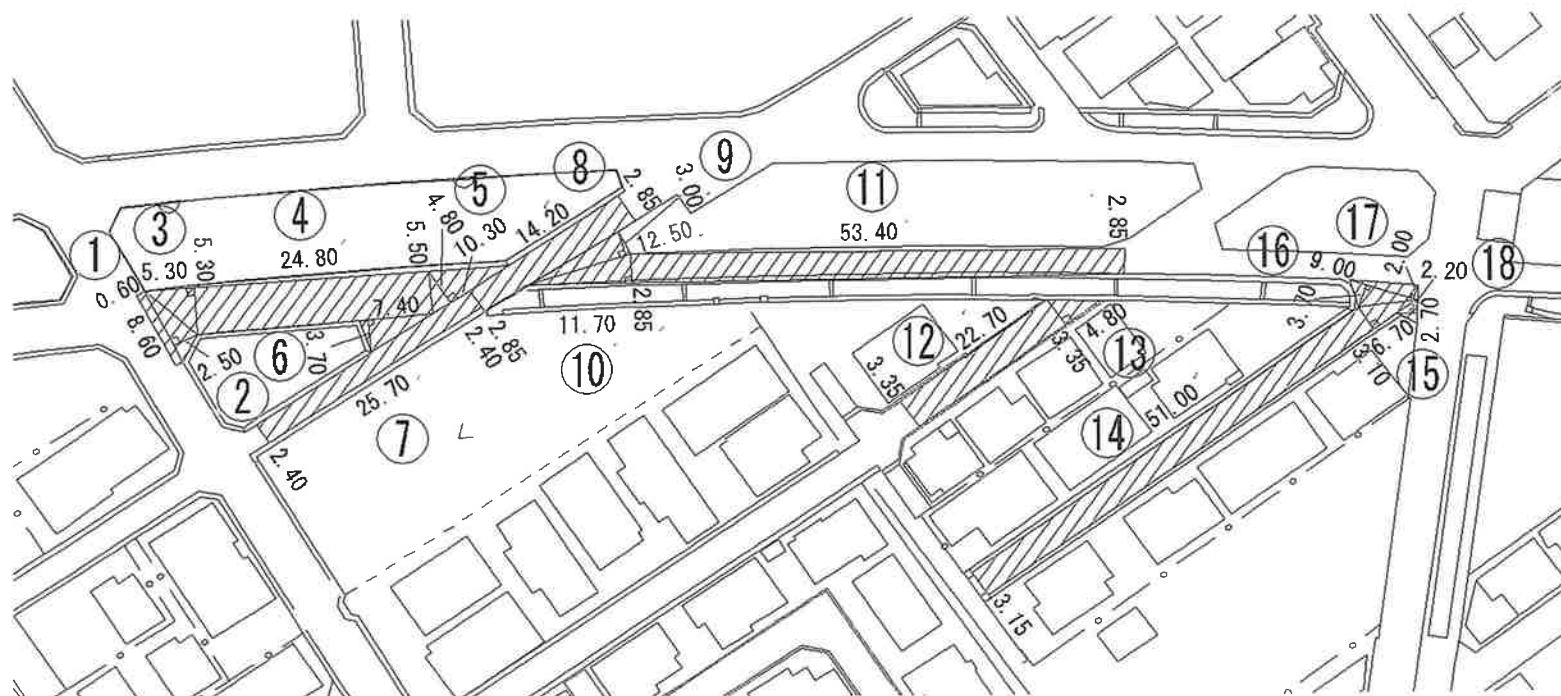
道路復旧数量集計表（市道1層）								
工種	種別	形状寸法	施工機械	単位	立坑	開削	取付管	数量
仮復旧工	舗装版切断工	As t=15cm以下		m		392.60	23.40	416.0
	舗装版破碎工	As t=10cm以下	BH0.35m ³	m ²		196.30	8.82	205.1
	ガラ処分	Asガラ		m ³		9.83	0.45	10.3
	路盤工	再生粒調碎石 t=12cm	人力	m ²		196.30	8.82	205.1
	表層工	密粒度アスコン(再生) t=5cm	人力	m ²		196.30	8.82	205.1
本復旧工	舗装版切断工	As t=15cm以下		m	12.70			12.7
	舗装版破碎工	As t=10cm以下	BH0.35m ³	m ²	774.78			774.8
	ガラ処分	Asガラ		m ³	本復旧面積×0.05 774.78×0.05			38.7
	不陸整正工	補足材なし	機械	m ²	774.78			774.8
	表層工	密粒度アスコン(再生) (プライムコート) t=5cm	機械	m ²	774.78			774.8

道路復旧数量集計表（歩道・ir：乗入部）

工種	種別	形状寸法	施工機械	単位	立坑	開削	取付管	数量
仮復旧工	ブロック取外し工	t=8cm		m ²		2.00	1.28	3.3
	路盤工	再生切込碎石 t=16cm	人力	m ²		2.00	1.28	3.3
	表層工	密粒度アスコン(再生) t=5cm	人力	m ²		2.00	1.28	3.3
本復旧工	舗装版破碎工	As t=10cm以下	機械	m ²	3.28			3.3
	機械掘削	t=6cm		m ³	3.28 × 0.06			0.2
	ガウ処分	Asカウ		m ³	3.28 × 0.05			0.2
	発生土処分			m ³				0.2
	敷砂	t=3cm		m ²	3.28			3.3
	表層工	インターロッキング* (発生材) t=8cm	人力	m ²	3.28			3.3

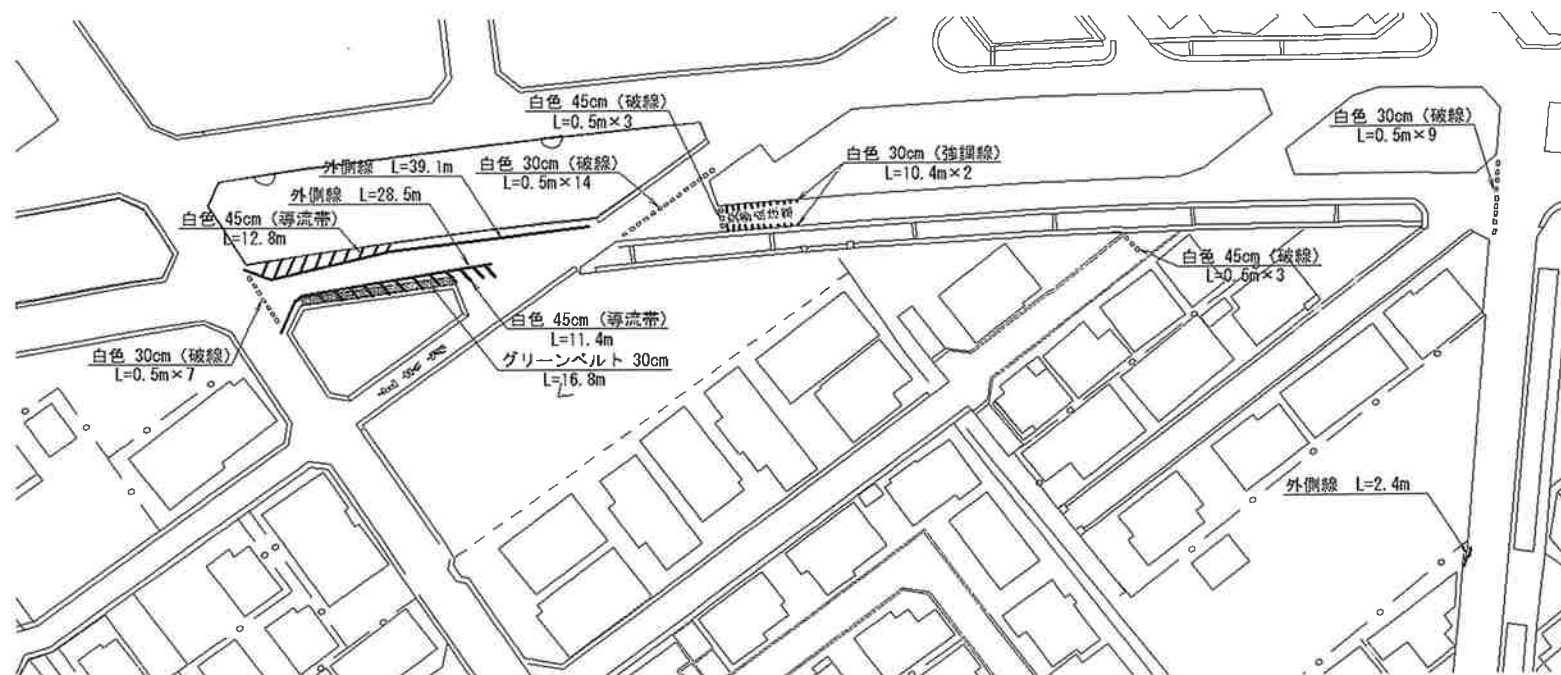
道路面積調書（市道1層）						
測点	舗装幅	平均舗装幅	区間距離	本復旧面積		備考
				施工区分		
				下水		
1	0.60 0.60	0.60	8.60	5.16		切断L=8.6m
2		三角形	8.60×2.50×1/2	10.75		
3		三角形	5.30×5.30×1/2	14.05		
4	5.30 5.50	5.40	24.80	133.92		
5		三角形	10.30×4.80×1/2	24.72		
6		三角形	7.40×3.70×1/2	13.69		
7	2.40 2.40	2.40	25.70	61.68		切断L=2.4m
8	2.85 2.85	2.85	14.20	40.47		切断L=1.7m
9		三角形	12.50×3.00×1/2	18.75		
10		三角形	11.70×2.85×1/2	16.67		
11	2.85 2.85	2.85	53.40	152.19		
12	3.35 3.35	3.35	22.70	76.05		
13		三角形	4.80×3.35×1/2	8.04		
14	3.15 3.10	3.13	51.00	159.63		
15		三角形	6.70×3.10×1/2	10.39		
16		三角形	9.00×3.70×1/2	16.65		
17		三角形	9.00×2.00×1/2	9.00		
18		三角形	2.70×2.20×1/2	2.97		
合計				774.78		切断L=12.7m

舗装本復旧

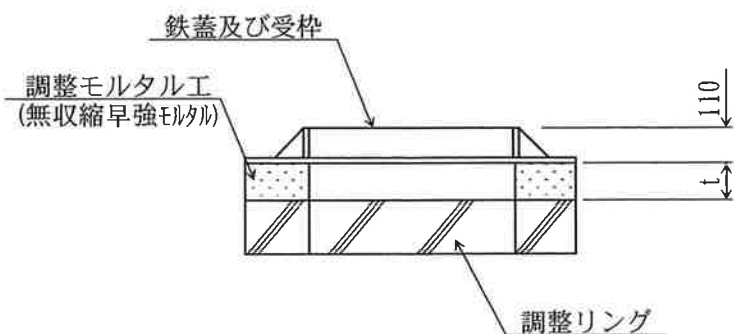
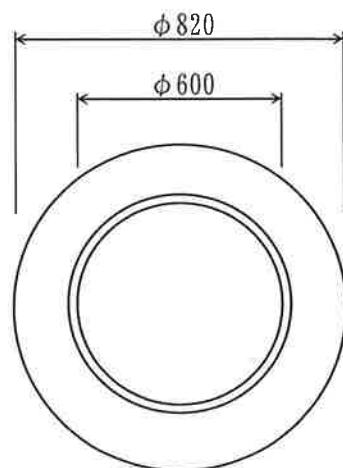


区画線工										
	実線				ゼブラ	破線		文字		摘 要
	白色15cm	白色30cm	緑色30cm	白色45cm	白色45cm	白色30cm	白色45cm	白色15cm	黄色15cm	
外側線	70.0									28.5+39.1+2.4
破線						15.0				0.5×30
停止線							3.0			0.5×6
強調線		20.4								10.2×2
導流帯				24.2						12.8+11.4
文字「止まれ」								1箇所		L=22.20
文字「交差点注意」								1箇所		L=29.40
グリーンベルト			16.8							
合計	70.0	20.4	16.8	24.2		15.0	3.0			

区画線設置



調整モルタル工 (組立マンホールφ600mm)



種 目	計 算 式	数 量
調整モルタル工		9 箇所
無収縮早強モルタル	$(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi/4 = 0.245 \text{ m}^2$	
	$0.245 \text{ m}^2 \times 0.449 \text{ m} = 0.11 = 0.11 \text{ m}^3$	
	No. 1 No. 3 No. 4 No. 5 No. 6 49 + 68 + 43 + 48 + 68 No. 7 No. 8 No. 10 No. 13 + 59 + 48 + 33 + 33	
	= 449 mm	